社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	ニホンジカの被害防止対策に協力

１　実施年月日　：　平成３１年３月１８日
２　実施場所　　：　宮城県石巻市
　　宮城北部森林管理署　三国国有林５３６ほ1林小班内
３　参加会員数　：　宮城県内会員企業３社　　１９人
４　活動内容：

宮城北部森林管理署は、北上川周辺の約７万ｈａの国有林を管理経営しており、その中には牡鹿半島のような観光地も含まれています。

近年、各地でニホンジカの個体数の増加や分布域の拡大が見られ、農林業のみならず生活環境や森林生態系などに悪影響が生じています。このため、東北森林管理局は「ニホンジカによる森林被害の防止対策の強化」を重点事項の一つとして対策を講じていますが、当協会もこの取組にボランティアで協力しています。

今回は、ニホンジカの生息密度が高い牡鹿半島の鮎川地区において、設置されている防鹿柵の点検・補修活動を行ないました。当日は、当協会の佐々木浩章副会長から安全作業の呼びかけを行った後、５班に分かれて防鹿柵の点検・補修作業を実施し、無事終了しました。

当協会は、このような活動が、深刻なニホンジカ被害の防止対策の一助になることを期待し、今後も協力していく考えです

活動写真

防鹿柵の点検・補修

防鹿柵の点検・補修

補修を終えた防鹿柵

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	蔵王国定公園でクリーン活動を実施

１　実施年月日　：　令和元年７月１９日・２６日
２　実施場所　　：　宮城県蔵王町　蔵王御釜、レストハウス付近
　　仙台森林管理署　上原山国有林２３６林班内
３　参加会員数　：　宮城県内会員３社　　延べ５１人
４　活動内容：

仙台森林管理署は、宮城県中部の約５万５千ｈａの国有林を管理経営していますが、管内の蔵王国定公園は、宮城県と山形県にまたがる国定公園で、奥羽山脈上の面白山及びその南に続く蔵王連峰からなる山岳公園ですが、特に御釜は、五色沼とも呼ばれ、蔵王連峰のハイライトとして多くの観光客が訪れています。

当協会の御釜付近でのクリーン活動は２年前から実施していますが、今年も仙台森林管理署から「入山者にも公表であり今年も実施してほしい」との要請を受け、御釜・レストハウス駐車場周辺で入山者に対し自然クリーン活動のチラシ袋の配布するとともに、遊歩道周辺の清掃活動などを実施したものです。

当日は、仙台森林管理署前で出発式を行い、当協会の佐々木浩章副会長が活動の主旨と安全作業の呼びかけを行った後、米田雅人署長から感謝を込めたご挨拶をいただきました。

その後、活動箇所に移動してボランティア活動を実施しましたが、１９日はあいにく濃霧で観光客が少ない状況でした。そこで、１週間後の２６日も再度実施し、予定していたチラシ袋を全て配付することができました。

配布したチラシ袋には飲み物なども同封してあり、観光に訪れていた皆さんからの感謝され、参加者も楽しく作業を行うことができました。

活動写真

チラシ袋の内容

チラシ袋の配布

立入制限柵の補修　　補修中

補修後

標柱の補修　　補修中

補修後

遊歩道周辺の清掃作業

作業に参加された皆さん

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	林道沿線の標識類の撤去を実施

１　実施年月日　：　令和元年９月１０日
２　実施場所　　：　岩手県八幡平市ほか
　　岩手北部森林管理署　田沢林道ほか
３　参加会員数　：　岩手県北会員企業４社　　１５名
４　活動内容：

岩手北部森林管理署は、北は青森県境から南は岩手山に至る約５万３千ｈａの国有林を管理経営しています。

管内には安比高原や八幡平などの全国的に有名な観光地も含まれているため、林道沿線などには入林者への注意喚起等を目的として多くの標識類が設置されていますが、中には腐食したり記載内容が古くなったものもありました。

そこで、これらの撤去に、車両やマンパワーがある当協会がお手伝いすることとなったものです。

当日は天候にも恵まれ、開会式で当協会の大橋一元事務局長から安全作業への呼びかけなどが行われた後、畠沢重年森林管理署長から感謝を込めたご挨拶をいただきました。その後、２班に分かれて現地に向かい、田沢林道ほか４箇所で標識類を人力で撤去し、会員企業所有のユニック車に積み込んで撤去しました。

当協会では、今後も地域のニーズに応えるボランティア活動を続けていく考えです。

活動写真

標識類の撤去作業

ユニック車への積み込み

作業に参加された皆さん

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	野々下海岸でのクリーン活動を実施

１　実施年月日　：　令和元年９月１３日
２　実施場所　　：　宮城県気仙沼市本吉町
　　宮城北部森林管理署　野々下国有林３４６林班内
３　参加会員数　：　宮城県内会員企業３社　　３７人
４　活動内容：

宮城北部森林管理署は約７万ｈａの国有林を管理経営していますが、管内には、自然景観に優れた栗駒山地、南三陸金華山国定公園などがあります。

このうち、野々下海岸は、三陸海岸の最南端に位置しリアス式海岸を眺望できる観光スポットとして多くの観光客が訪れているエリアですが、平成２３年に東日本大震災により発生した津波で甚大な被害を受けました。平成26年から復旧工事が始まり、当協会の会員も積極的に復旧・復興に協力してきました。

今回ボランティア活動を実施した箇所は、会員が施工した箇所に漂着物等が堆積し景観を損ねていることから、環境整備を行うこととしたものです。

活動当日は、天候にも恵まれ、開会式では佐々木浩章副会長が活動の主旨と安全作業の呼びかけを行った後、相澤　肇森林管理署長から感謝を込めたご挨拶をいただきました。

その後、手分けして、漁網やプラスチックなどの漂着物や不法投棄されたと思われるタイヤ等の回収作業を行いましたが、トンパック１０袋分ものゴミを回収することができました。

作業後は、現地は見違えるほど綺麗になり、観光に訪れた方々も気持ちよく南三陸海岸の素晴らしい景観を楽しんでいただけるのではないかと考えています。

マイクロプラスチックによる海洋汚染が世界的な問題となっていますが、当協会ではこうした社会貢献活動を今後も継続していく考えです。

活動写真

開会式の模様

ゴミが漂着した野々下海岸

漂着した漁具などのゴミ

ゴミの回収作業

ゴミの回収作業

回収したゴミ　トンパック１０袋

作業後、きれいになった野々下海岸

作業に参加された皆さん

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	月山林道沿線の環境整備を実施

１　実施年月日　：　令和元年９月１９日
２　実施場所　　：　岩手県奥州市衣川
　　岩手南部森林管理署　月山林道の沿線
３　参加会員数　：　岩手南部地区会員企業４社　　２１名
４　活動内容：

岩手南部森林管理署は、岩手県の内陸南部に位置し、４市３町にわたる国有林約１５万haを管理経営しており、管内には有名な観光地である世界文化遺産「平泉」があります。

また、平泉町に隣接する奥州市衣川の月山国有林では「古事の森育成事業」のフィールドを提供し、歴史的木造建築物の修復に必要な大径材を育て、木の文化を支える森づくり活動を実施しています。この一環として、今年は１０月４日に、地元の平泉小学校などの児童が、現地で森林教室やヒバの植樹などを行うことになっています。

このため、当協会ではこの事業の一助になればと考え、ヒバ植樹会場までの月山林道沿線の下草刈り・枝払い及び森林教室開催場所の環境整備を行うこととしました。

当日は、森林管理署で出発式が行われ、当協会の菅原陽一副会長の挨拶に続き、猪股英史署長から感謝のご挨拶をいただきました。その後、現地へ移動し、４班に分かれて、林道沿線の下草刈り等を実施し、行事に参加する児童らが気持ちよく安全に自然とふれあえることを祈りながら、無事作業を終了しました。

活動写真

出発式　菅原副会長の挨拶

猪俣署長のご挨拶

林道沿線での刈払機による下草刈り

林道沿線での刈払機による下草刈り

森林教室開催予定場所の環境整備

ブロアーによる清掃作業

作業に参加された皆さん